

小児膠芽腫の先進医療（臨床試験）をはじめました



この治療のご紹介

小児の膠芽腫は非常に希な脳腫瘍で、成人の膠芽腫と同様に、脳外科手術のあと、それに引き続いて行う放射線治療と化学療法によって治療されます。きわめて治りにくい反面、それ以外の治療選択が少なく、新たな治療手段の開発が望まれていました。先進医療として提供する NovoTTF100 A システムによる治療は、頭皮に貼り付けたパッドを通して低強度の交流電場を脳内で発生させ、腫瘍細胞の細胞分裂の邪魔をして腫瘍の成長を抑える治療方法です。成人の新規発症膠芽腫に対しては保険適応の治療ですが、小児の適応はなく、18歳未満の小児患者さんは希望があっても治療できません。

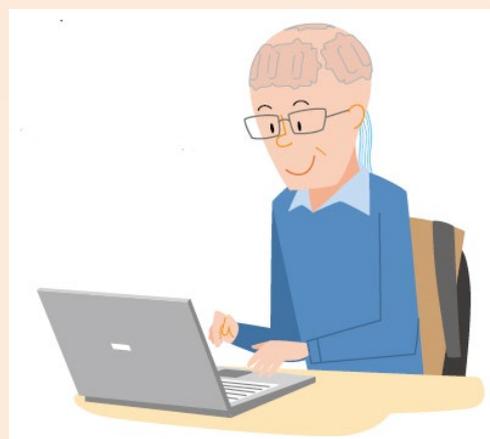
そこで、日本人の小児がこの治療を安全に行うことができ、効果があるかを調べるために、先進医療の認可を受けて臨床試験をはじめました。臨床試験が終了して結果が受け入れられた際には、小児膠芽腫の患者さんへの保険適応が認められ、新たな治療選択肢となる可能性があります。

ご参加いただける方

- ・ 5歳以上 18歳未満の方
- ・ テント上*に主な病変のある膠芽腫と診断された方
- ・ 新規に診断された方、または、1度目の再発と診断された方
- ・ 必要な外科手術を完了された方
- ・ 必要な放射線治療を完了した、または、完了予定の方

この他にもご参加いただくための基準があります。

※テント上：大脳と小脳の間を仕切る膜をテントといい、大脳側の部分をテント上と呼びます。



期待される治療効果・留意点

本治療により、膠芽腫の再発を抑制し、生存期間が延長される可能性があります。重い副作用は報告されていませんが、頭皮に貼り付けたパッドによる刺激症状や皮膚炎などに加え、重さ 1.7kg ほどの機器を常時近くに置いているわずらわしさがあるかもしれません。また、本治療費用の大部分は研究費から支払われますが、先進医療費の一部負担（月額 10,000 円程度）と保険診療費のお支払いが必要です。

ご参加いただくには・・・

- ① まずは、**下記のお問合せ窓口**まで**お電話**ください。
- ② お電話での確認後、**東京都立小児総合医療センター**に来院いただき、臨床試験の説明を受けていただきます。
- ③ 臨床試験の内容に同意いただきましたら、参加基準の確認に必要な検査・症状の評価を行います。
- ④ 参加基準を満たしていれば、治療の準備を進めさせていただきます。

募集期間

令和3年4月9日から令和5年9月30日まで



臨床試験に関するご相談、お問合せ窓口

東京都立小児総合医療センター
血液・腫瘍科（牧本）
臨床研究支援センター（森川）
TEL：042-300-5111